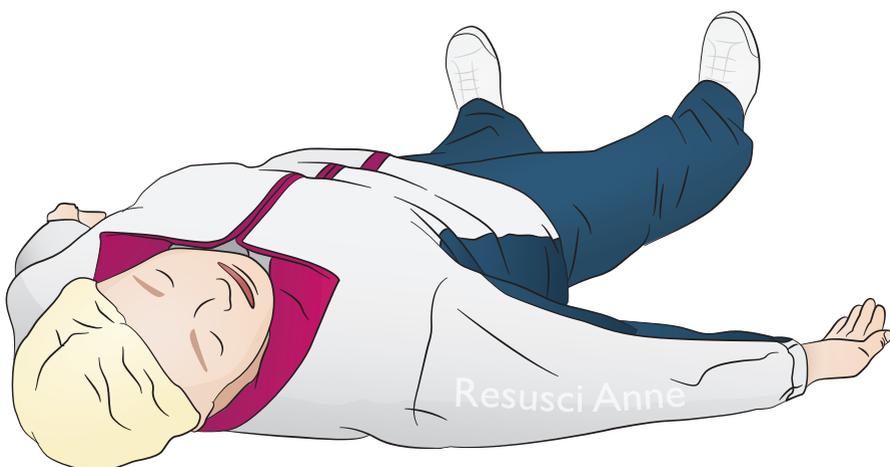


レサシアン アドバンスド スキルトレーナ

取扱説明書



はじめに	4
システム概要およびセットアップ	5
構成品	6
概要	8
機能	9
充電	10
電源パネル	10
シミュレーションの準備	
マイクの接続	11
IV アーム	12
潤滑剤	13
眼球の交換	14
使用	
除細動	16
• レサシアン アドバンスド スキルトレーナ Link バージョン	16
• レサシアン アドバンスド スキルトレーナ パドルバージョン	17
心電図コネクタの接続	18
接続	19
換気	20
胸骨圧迫	21
IV アーム	22
メンテナンス	
クリーニング	23
腹部の交換	24
肺の交換	26
下肢の交換	28
バッテリーの交換	30

はじめに

レサシアン アドバンスド スキルトレーナ (RA AST) は、中級から上級レベルの医療行為に関する主な学習目標を満たすよう設計されています。また、CPR、除細動、IV、初級から中級の(声門上) 気道管理トレーニングをサポートします。オプションのファーストエイドとハードアーム&レッグを追加すると、応急手当と救出のトレーニングも行えます。

SimPad と スキルレポーティングソフトウェアを使用することで、主なイベントの文書化およびインストラクターと受講者間の包括的なデブリーフィングが行えます。

使用前には「重要な製品情報」冊子をお読みください。
諸条件については「Laerdal グローバル保証」をご参照ください。詳しくは、www.laerdal.com/jp/ をご覧ください。



注

製品によってイラストが異なる場合があります。

RA AST AED



注意

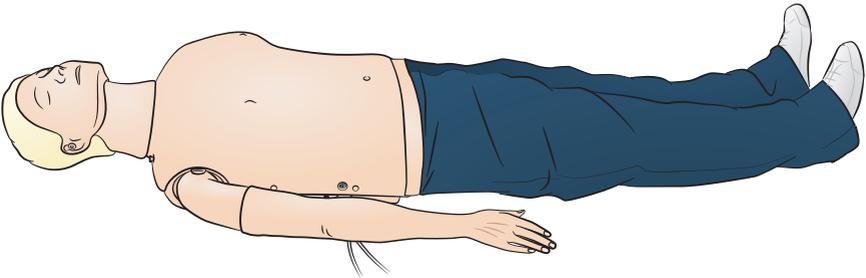
- 除細動は、必ず ShockLink を使用して行ってください。「ShockLink 重要な製品情報」をご確認ください。パドルアダプタを使用することはできません。
- 胸部スキンの取り外しや交換の際は、胸部スキンとバッテリーボックスを接続するワイヤーを引っ張ったり、破損したりしないよう注意してください。
- レサシアン シミュレータ Laerdal Link バージョンのスキンに穴が開くのを防ぐため、患者用の導電除細動パッドや導電ジェルは使用しないでください。
- 高濃度酸素や可燃性ガスを使ってシミュレータに人工呼吸を行わないでください。



警告

- 除細動器の使用に関する標準的な安全上の注意をすべて守ってください。
- 可燃性ガスあるいは高濃度酸素の環境下で除細動を行わないでください。
- ShockLink の取扱説明書に従い、必ず ShockLink を使用して除細動を実施してください。

システム概要およびセットアップ



オペレーティングシステム

- SimPad PLUS
- LLEAP

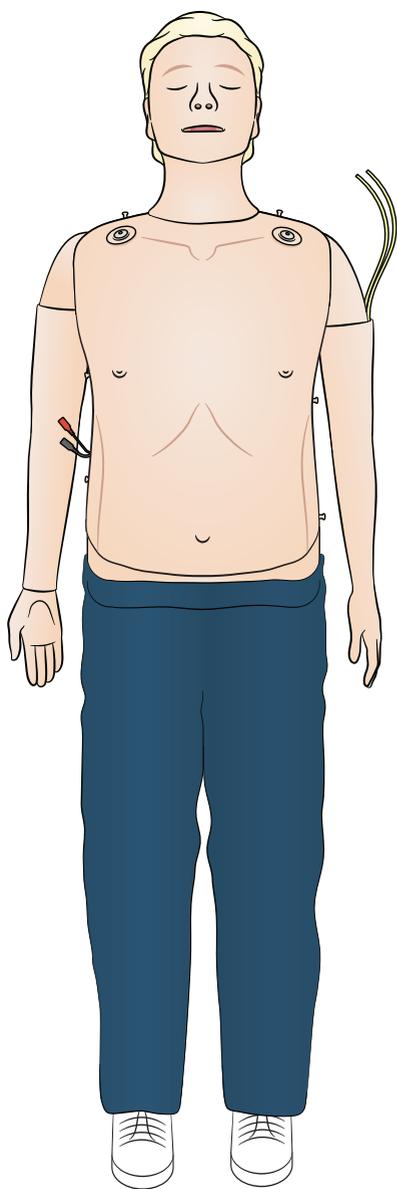
対応システム

- Laerdal Simulation Home
- Voice Conference Application
- Patient Monitor

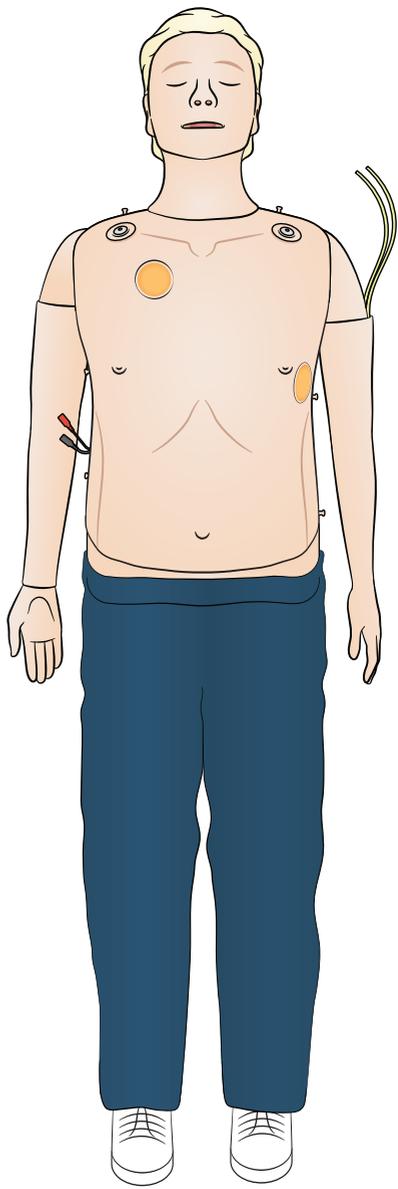
シナリオ、リアルタイムフィードバック、デブリーフィングを有効にするには、SimPad PLUS または他の PC/タブレットのアプリケーションに接続します。



www.laerdal.com/jp/ で「SimPad PLUS 取扱説明書」をダウンロードしてください。



RA AST AED Link バージョン



RA AST パドルバージョン



ShockLink は AED Link
バージョンに付属



疑似血液



潤滑剤



トローリーバッグ



衣服



取扱説明書



LAN ケーブル



AC アダプタおよび
延長ケーブル



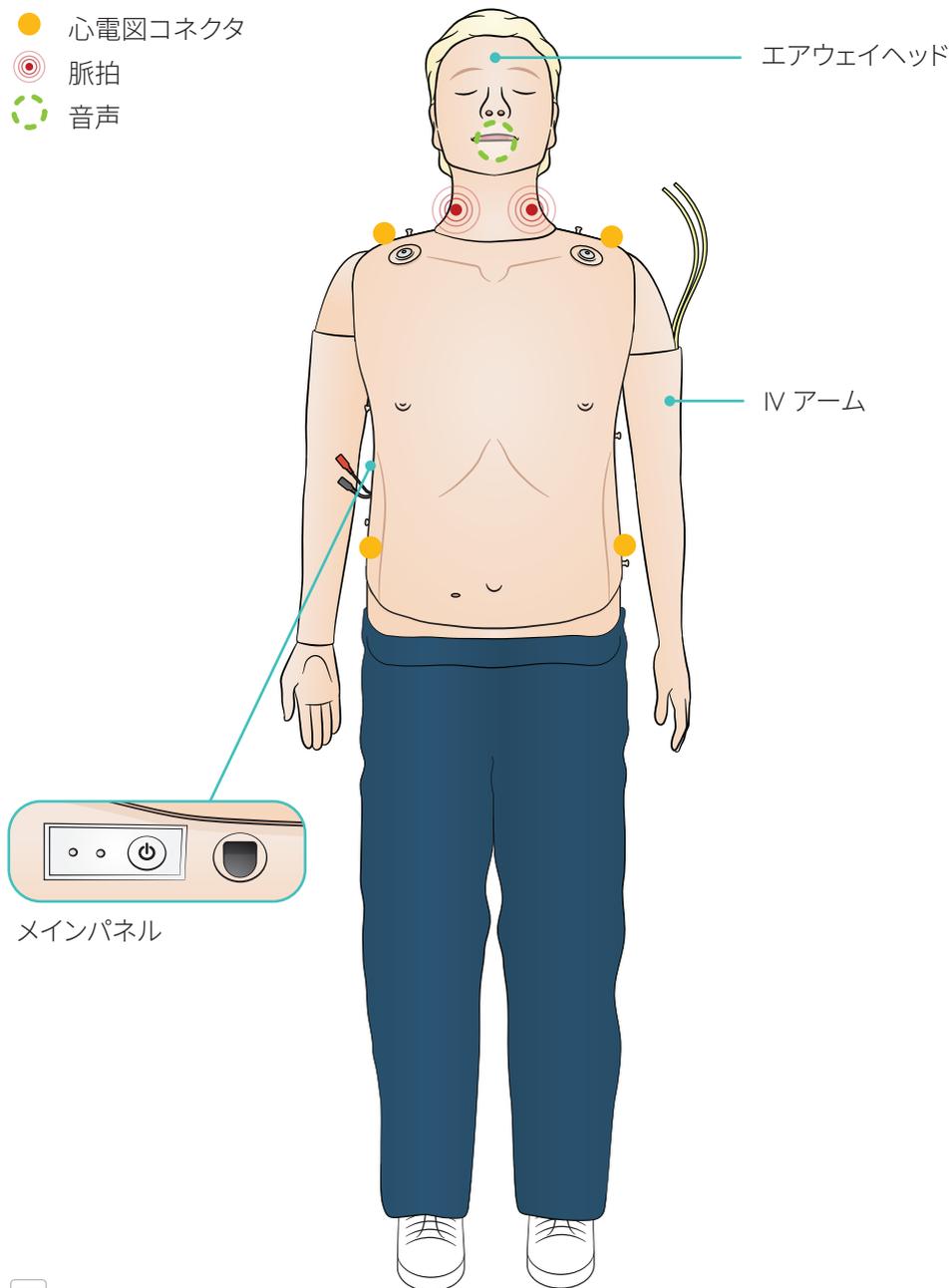
マイク延長ケーブル



USB ケーブル

概要

- 心電図コネクタ
- ◎ 脈拍
- 音声



注

IV アームは、他の構成により逆に設置することができます (IV 右および左)。

気道機能

解剖学的に正確で、輪状軟骨を含むリアルな気道を再現
頭部後屈顎先挙上
下顎挙上
バッグバルブマスク (BVM) を用いた換気
気管挿管 (声帯まで解剖学的に正確)
声門上の気管挿管 (iGel、ラリングルチューブ LTS、LMA など)
セリック法
舌根沈下
胃膨満

心血管機能

実際の除細動器 (ShockLink を用いた AED Link バージョン)
パドルを用いた除細動 (パドルプレート構成)
除細動後のリズムの自動変化
心電図モニタリングおよび豊富な心電図ライブラリ
Q CPR リアルタイムフィードバック
脈拍 (頸動脈、両側)
圧迫の測定とフィードバック

血管機能

IV アーム

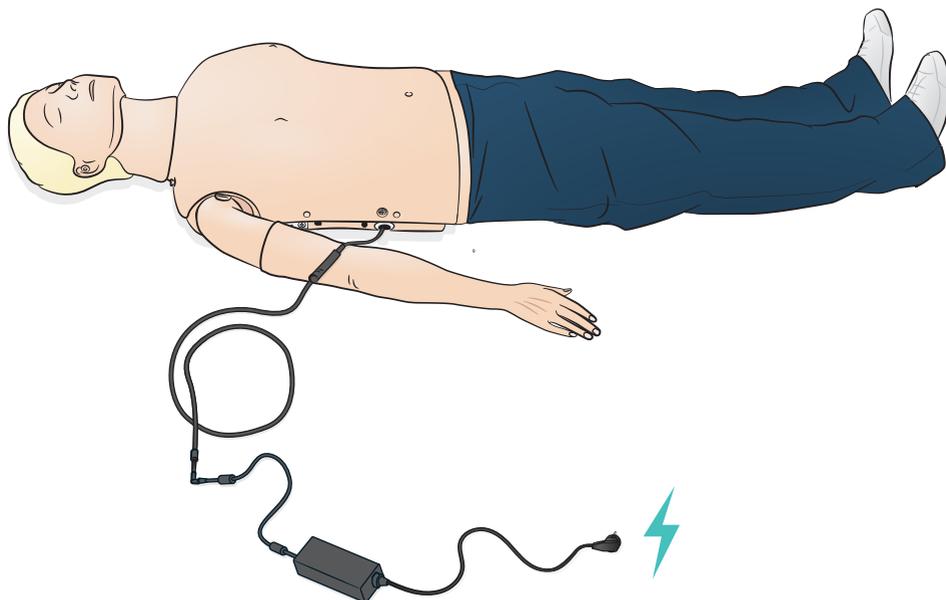
その他の機能

交換式の眼球
デブリーフィング用ログファイル

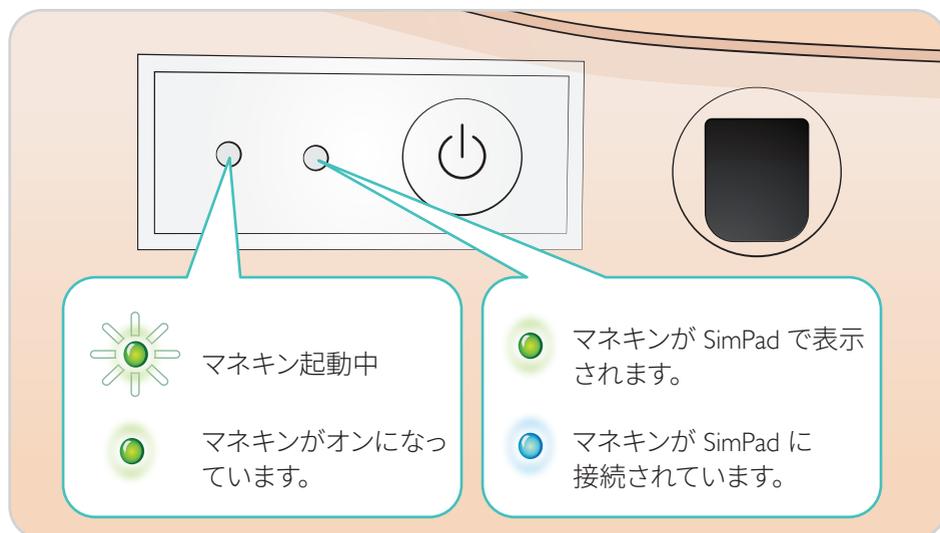
充電

延長ケーブルを付けた AC アダプタを使用してバッテリーを充電します。

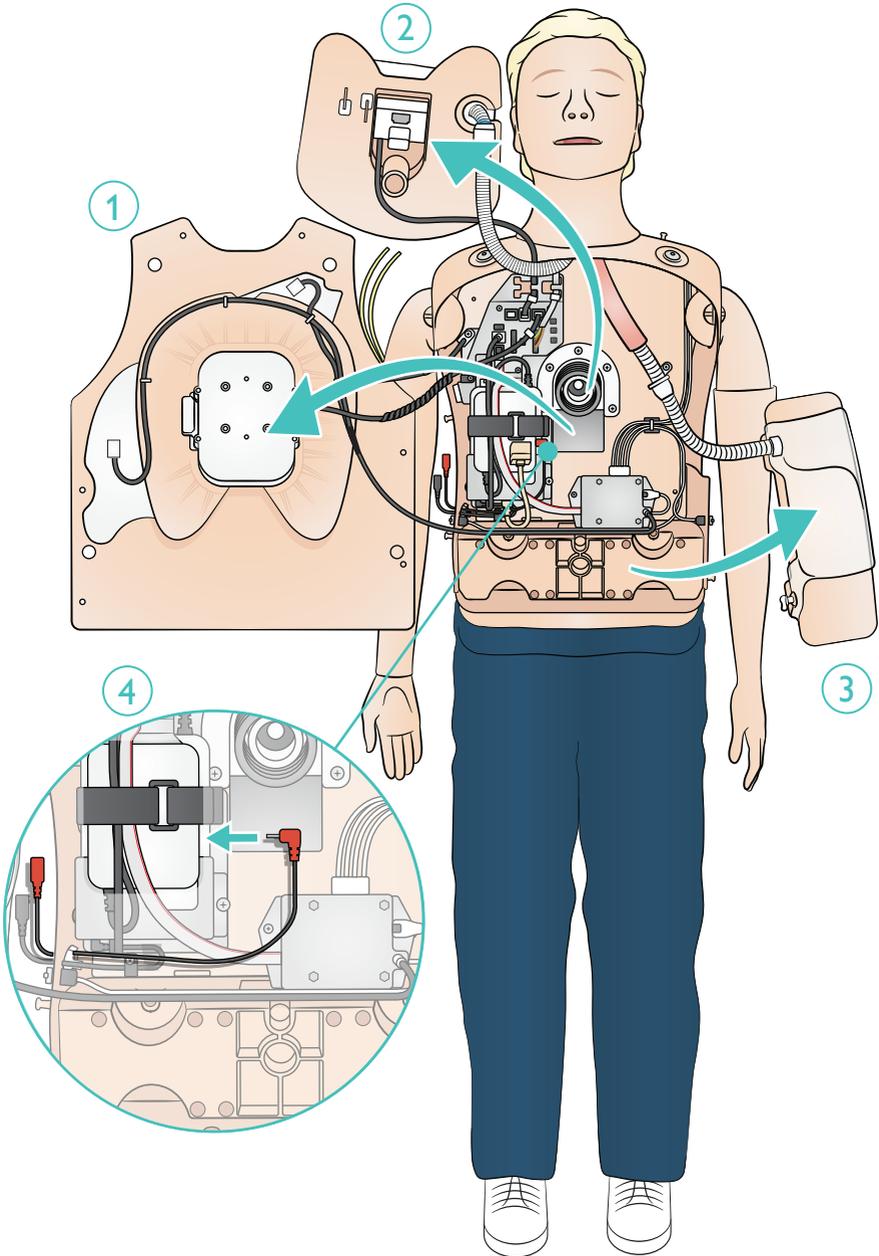
初めて使用する際には、バッテリーを完全に充電してください。充電には延長ケーブルを付けた AC アダプタを使用してください。



電源パネル

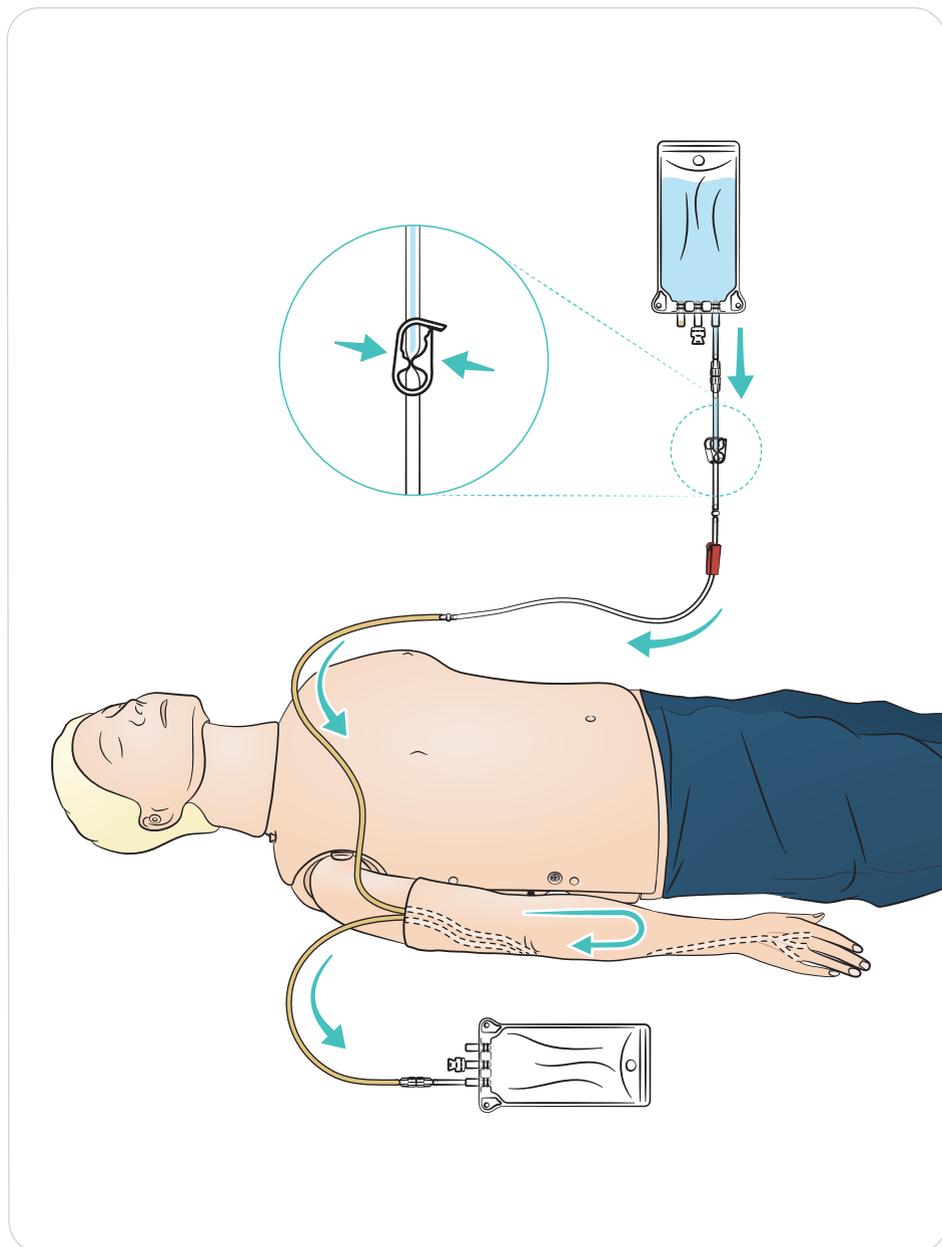


シミュレーションの準備 - マイクの接続



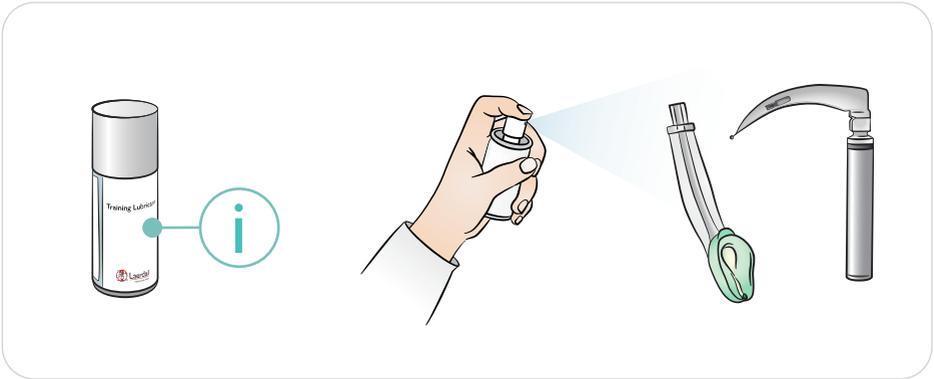
シミュレーションの準備 - IV アーム

IV チューブを IV バッグに取り付けます。液体がアームを通り他の静脈から流れ出るようにします。流れを止めるにはクランプを使用します。



潤滑

- トレーニングセッションを開始する前に、気道に潤滑剤を 2～3 回塗布してください。
- 挿管を開始する前に気道管理ツールに潤滑剤を塗布してください。セッション後半に潤滑剤を追加する必要があるかどうかを考慮してください。
- 必ずレールダル社製の潤滑剤を使用してください。マネキンが損傷する恐れがあるためシリコン潤滑剤またはその他の潤滑剤は使用しないでください。
- 挿入前に声門上または ET チューブに潤滑剤を塗布してください。



注

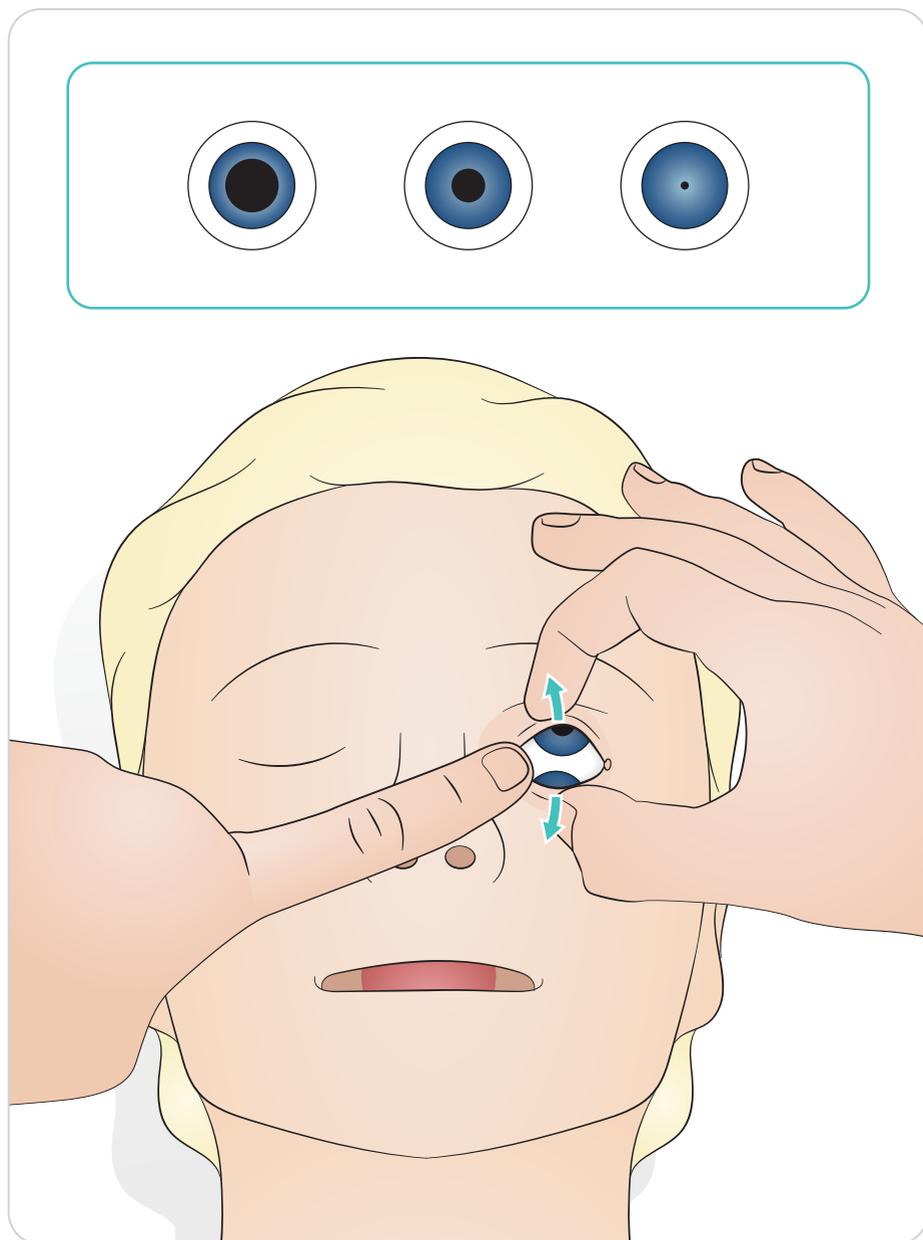
頭部には電子部品が含まれます。気道は消毒することができないため、口対口/口対マスク換気は実施しないでください。

注意

- 必ずレールダル社製の潤滑剤を使用してください。レールダル社が許めていないその他の潤滑剤を使用すると、気道が破損する恐れがあります。
- 器具やチューブを気道に挿入する前に潤滑剤を塗布してください。潤滑剤が塗布されていない器具やチューブは挿入しにくく、気道が破損する恐れがあります。
- エアウェイヘッドの気道は完全に消毒することができないため、口対口の人工呼吸、口対マスクの人工呼吸、吸引のための模擬吐瀉物の注入は実施しないでください。

シミュレーションの準備 - 眼球の交換

さまざまな患者状態をシミュレーションするために、異なる瞳孔を使用します。





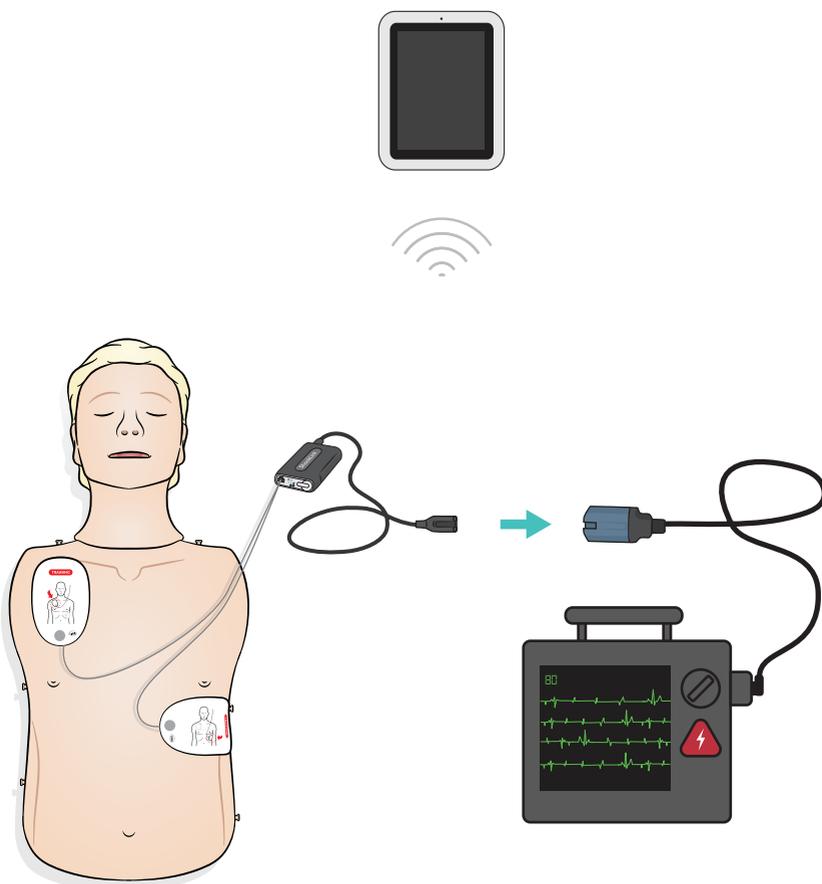
使用 - 除細動

レサシアン アドバンスド スキルトレーナ Link バージョン

ShockLink およびトレーニングパッドを使用して除細動を行います。SimPad PLUS (LLEAP) の豊富な心電図ライブラリが、ShockLink の内部心電図ライブラリに優先します。

⚠ 注意

除細動トレーニングは、必ず ShockLink を使用して行ってください。「ShockLink 重要な製品情報」をご確認ください。パドルアダプタを使用することはできません。

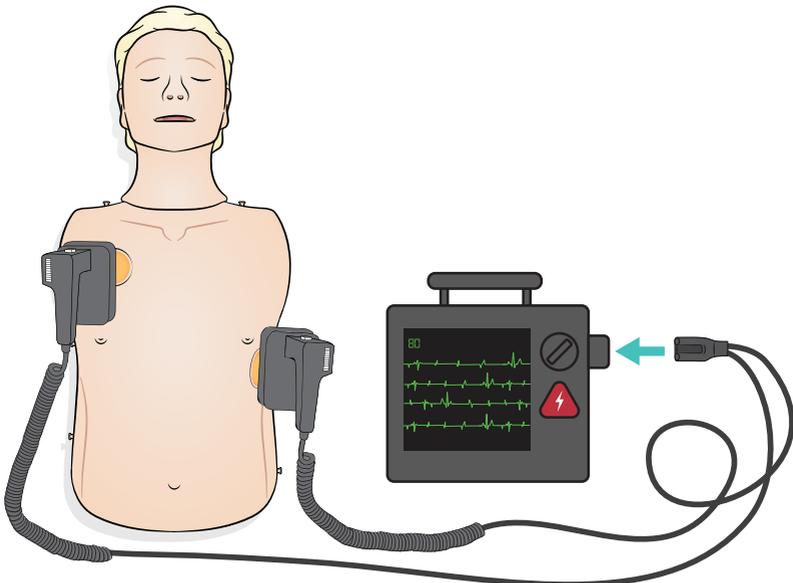


レサシアン アドバンスド スキルトレーナ パドルバージョン

パドルプレートは、パドルを用いたマニュアル除細動での使用向けに設計されています。パドルプレートは付属のペグセットと入れ替えることができます。

⚠ 注意

- 除細動は2枚のパドルプレートに対してのみ行うようにしてください。あるいは、ペグセットを取り付け、HeartStart 除細動トレーニング用ケーブルで除細動器を接続して使用することもできます。
- オーバーヒートを防ぐため、1分当たり最大 $2 \times 360\text{J}$ での放出としてください。
- マネキンの胸部は濡らさないでください。IV アームの使用時はマネキンを濡らさないようにしてください。
- 胸部に穴が開くのを防ぐため、患者用の導電ジェルや導電除細動パッドは使用しないでください。

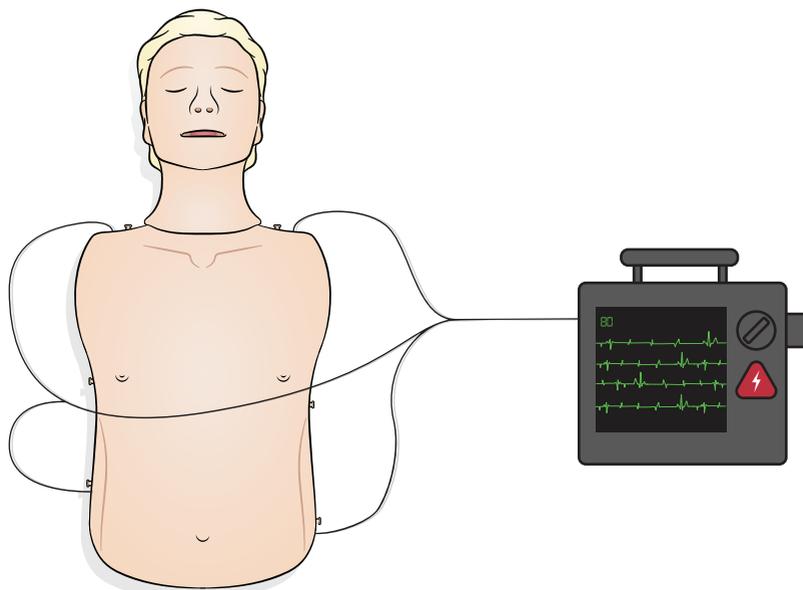


使い方 - 心電図コネクタの接続

下図のとおり、4つの心電図コネクタを通して心電図のモニタリングが行われます。心電図のモニタリングは、SimPad PLUS (LLEAP) ECG ライブラリで選択できます。モニタ除細動 ECG リードセクターで、選択される ECG リードを決定することができます。

⚠ 注意

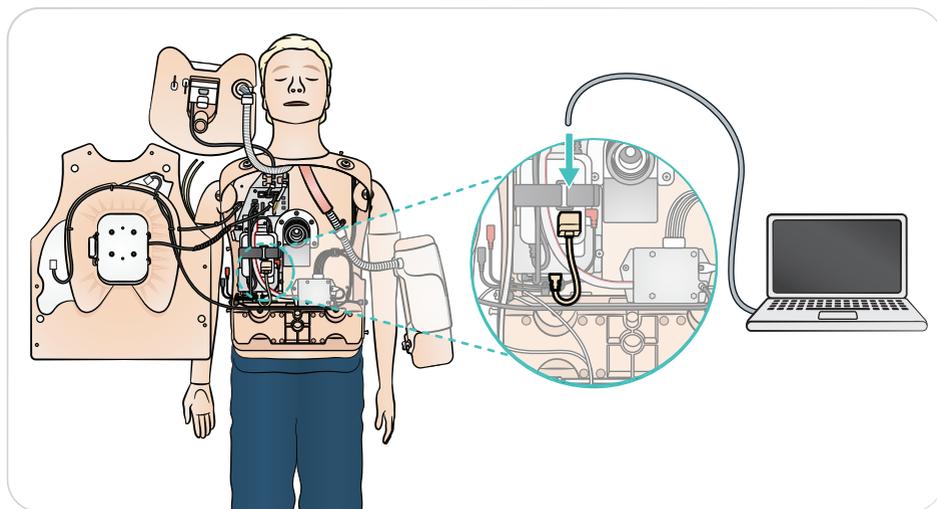
ECG モニタリングコネクタは、除細動またはペーシングエネルギー対応のかたちでは設計されていません。



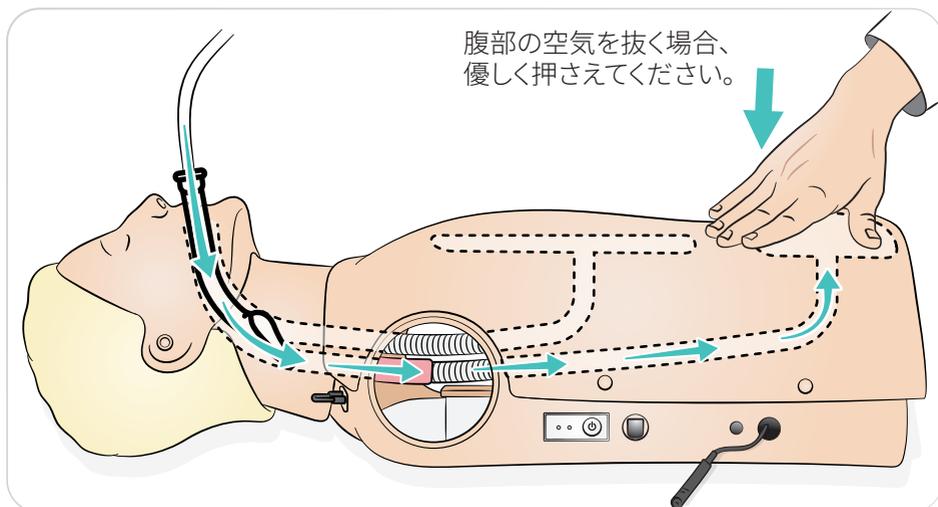
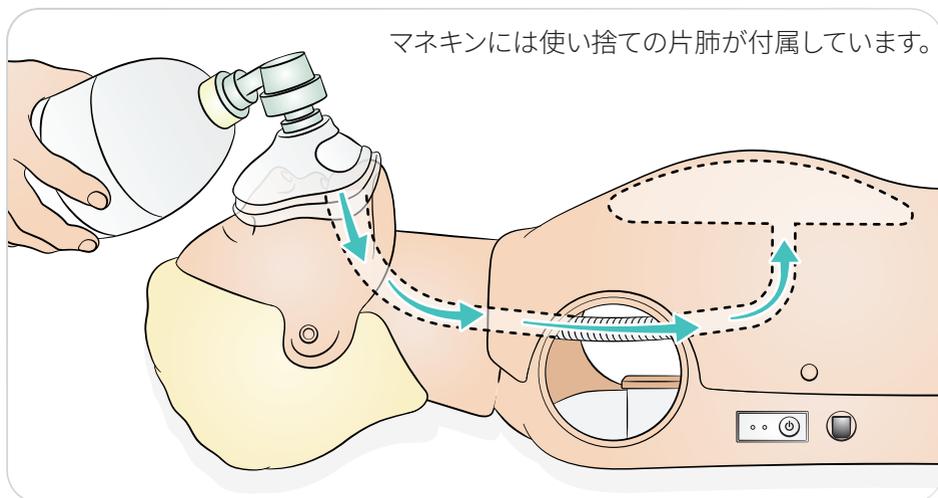
SimPad をシミュレータに接続する

手順は「SimPad 取扱説明書」を参照してください。www.laerdal.com/jp/ で「SimPad 取扱説明書」をダウンロードしてください。SimPad PLUS に無線、または USB-C ケーブルで接続します。

PC をシミュレータに接続する (SimPad 患者モニタ向けオプション)

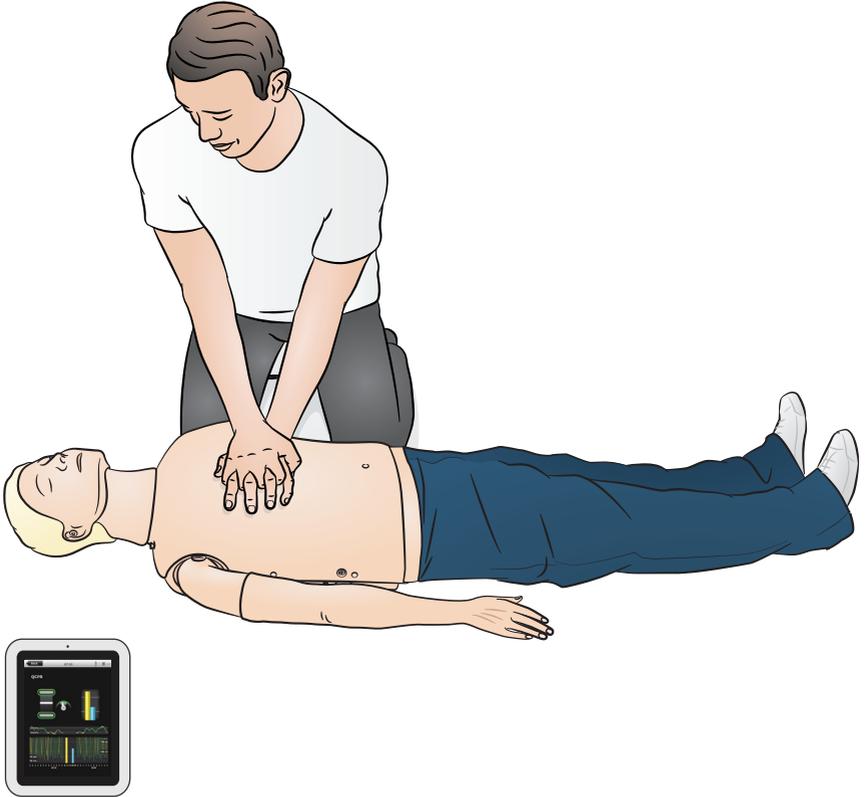


使い方 - 換気



吸引トレーニングの際、擬似嘔吐物を使用しないでください。

マネキンが正しい手の位置を検出します。



使い方 - IV アーム

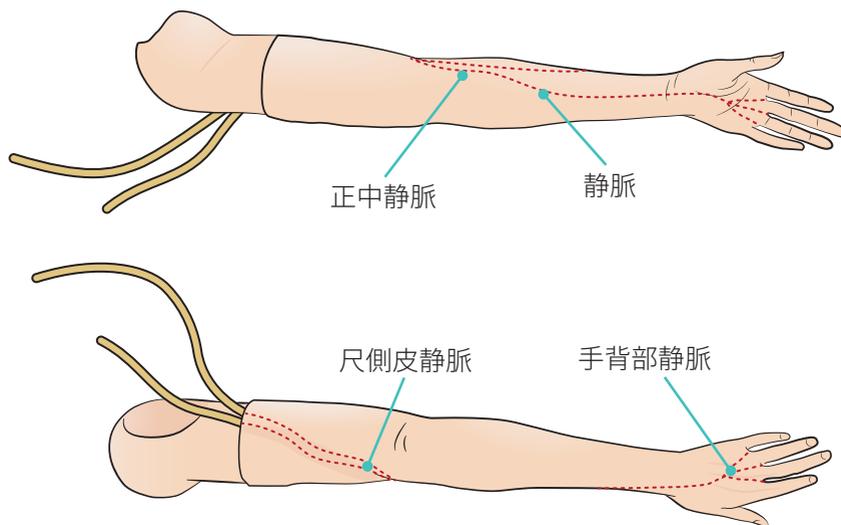
IV アームは、前腕末梢静脈、肘前窩、手の甲への IV 薬物投与、IV 挿入、注入、急速静注のシミュレーションをサポートします。

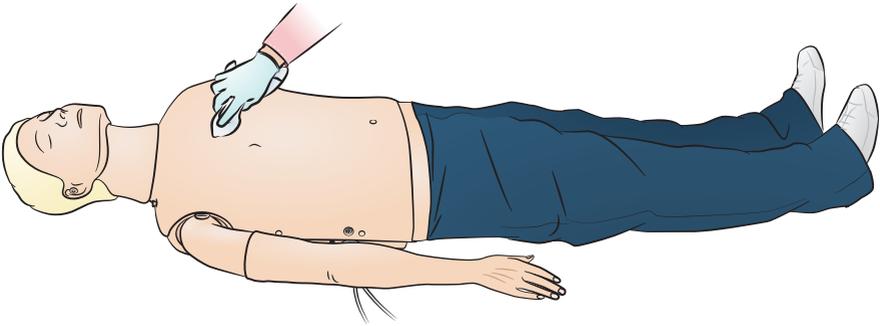


注

- IV アームシステムに液体が充填されたままシミュレータを保管しないでください。保管する前に、シリンジを使用してチューブおよび部品内に残っている液体をすべて除去してください。
- IV アームは構成に応じて左側または右側に設置することができます。
- 詳しい手順は、「IV アームのスキンと静脈キットの導入ガイド」を参照してください。

推奨される針のサイズ: 22~24 G





全般

最適な状態を保つためには予防メンテナンスが最善の方法です。定期的な点検をお勧めします。

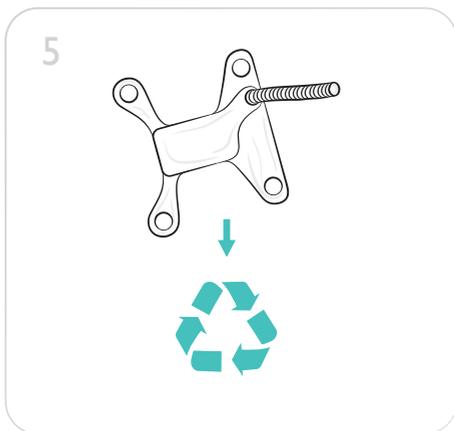
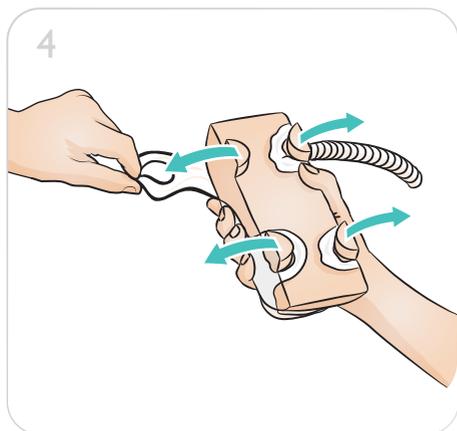
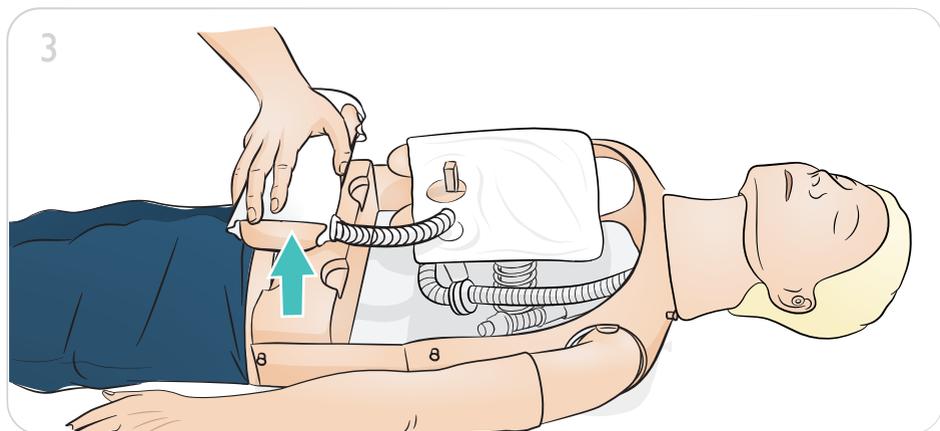
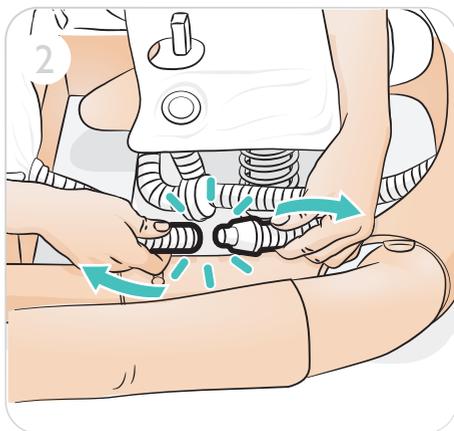
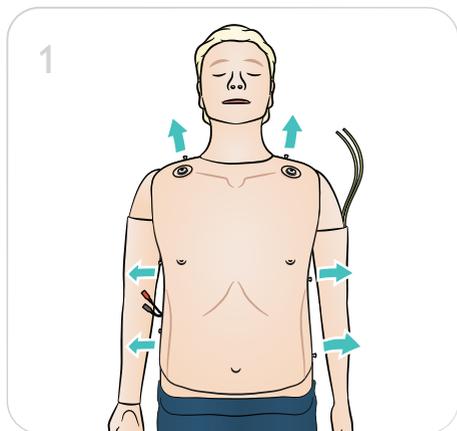
常に消毒できないスキン部分は、すべてぬるま湯や石鹸、またはマネキンワイブを使って、定期的に清掃してください。

ほとんどの汚れは、ぬるま湯や石鹸、あるいはレールダル社製マネキンワイブで取り除くことができます。ご使用前には、重要性の低い部分（胸部カバーの下など）で洗剤を試してください。

注

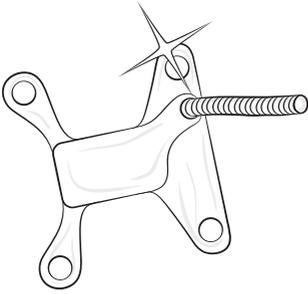
口紅やペンなどの顔料は落ちないことがあります。変色の原因になるため、色の付いたビニール手袋を使用しないでください。

メンテナンス - 腹部の交換

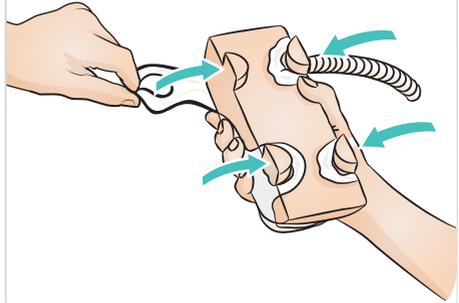


メンテナンス - 腹部の交換

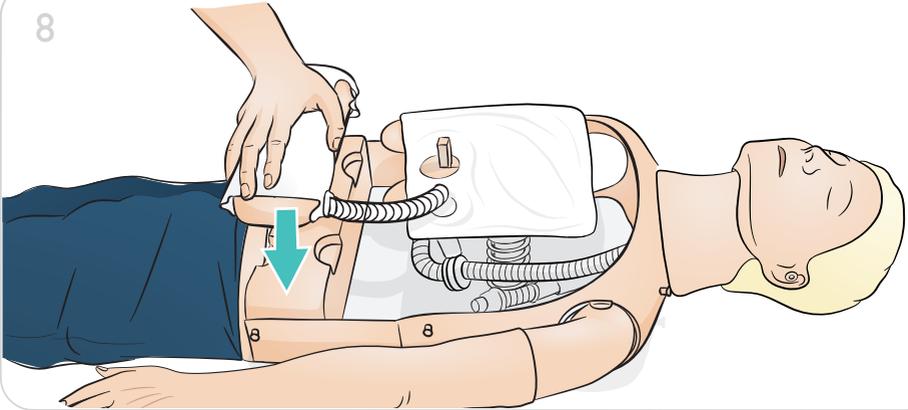
6



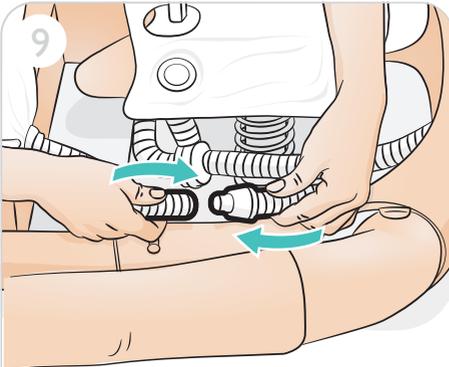
7



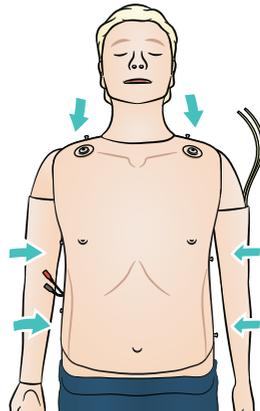
8



9

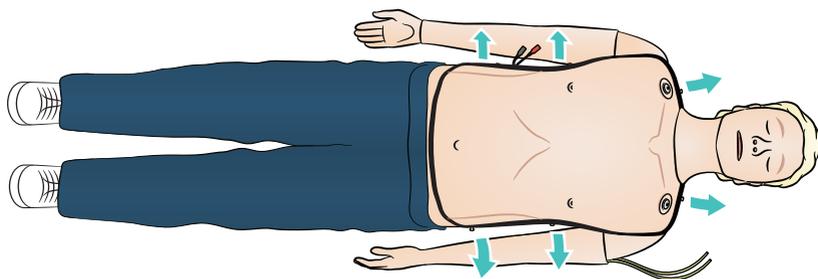


10

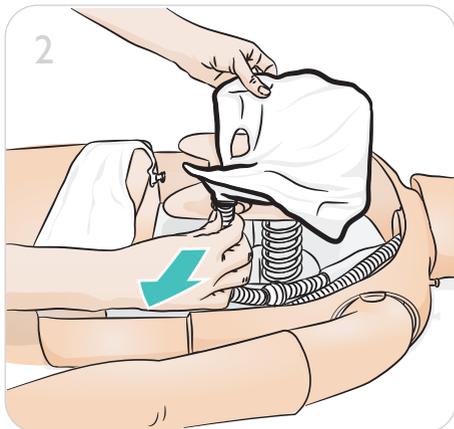


メンテナンス - 肺の交換

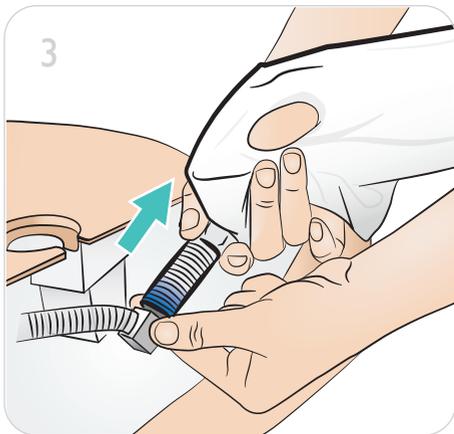
1



2



3



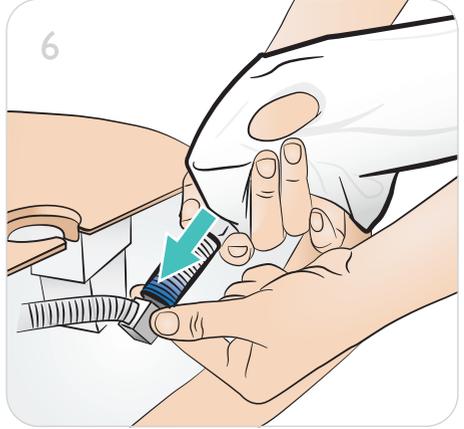
4



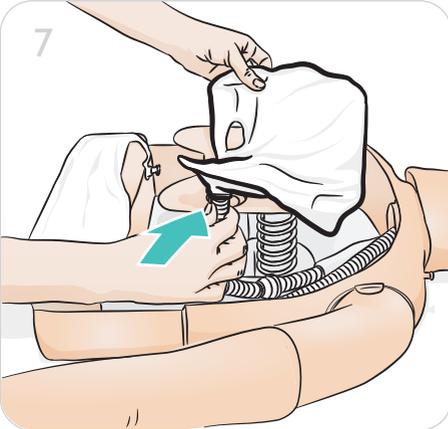
5



6



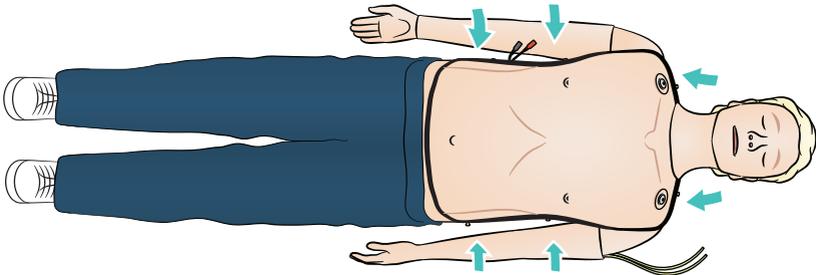
7



8

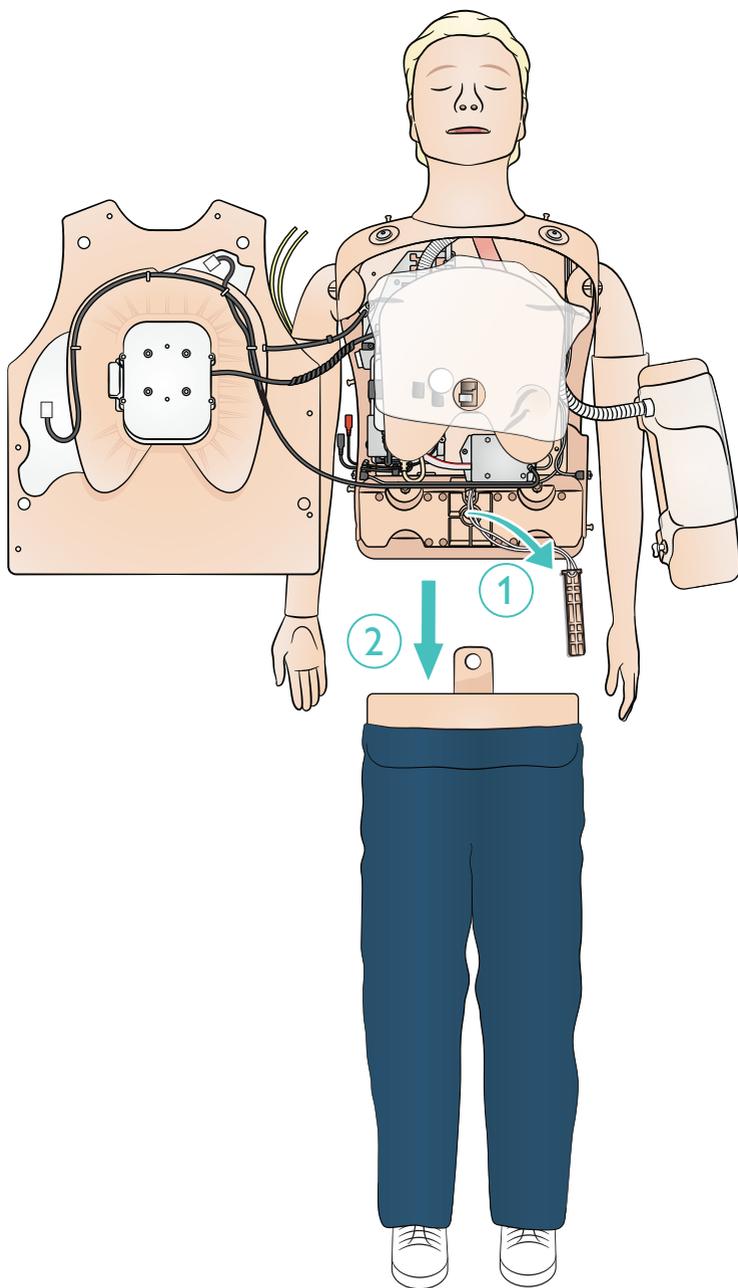


9



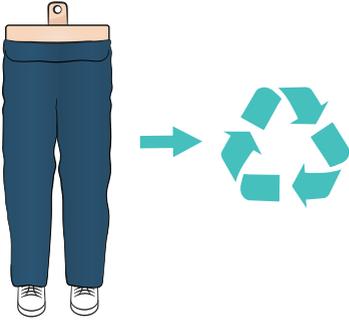
メンテナンス - 下肢の交換

1

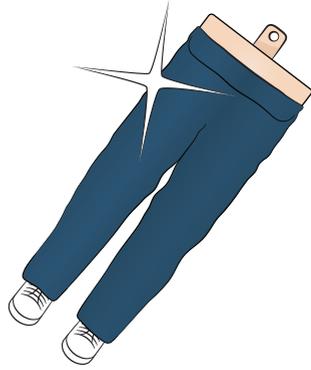


メンテナンス - 下肢の交換

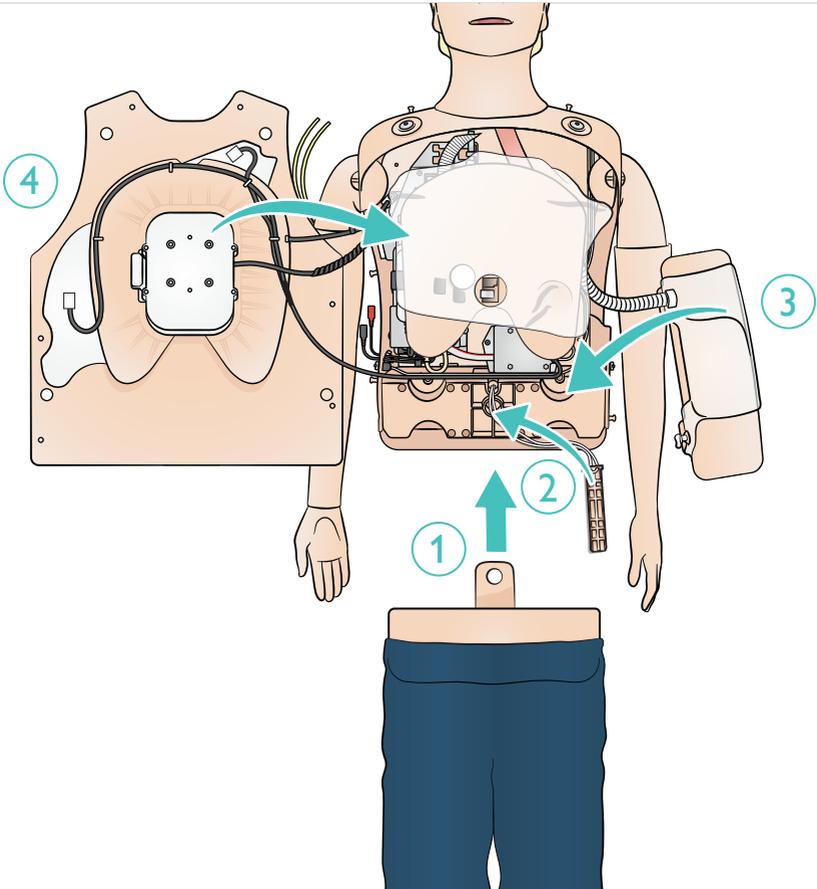
2



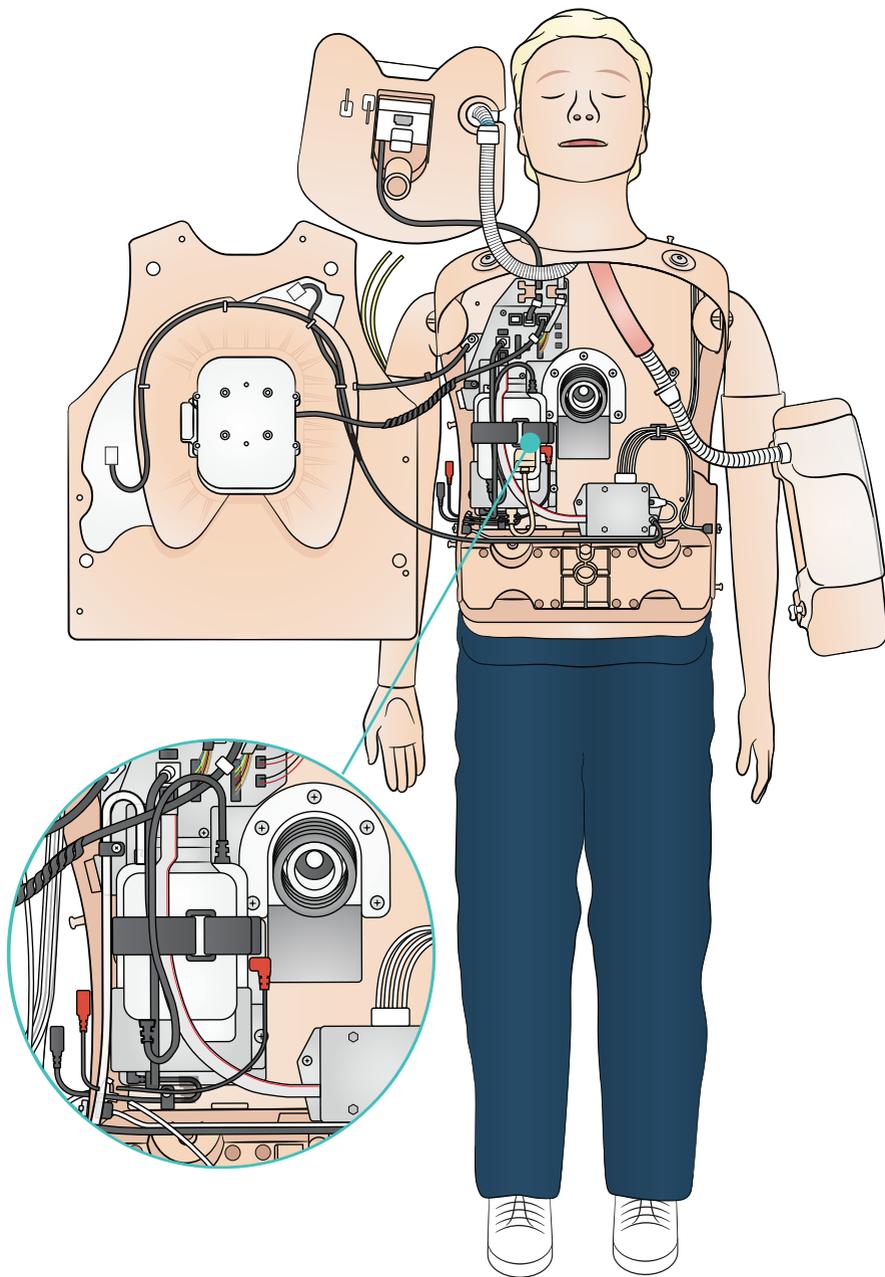
3



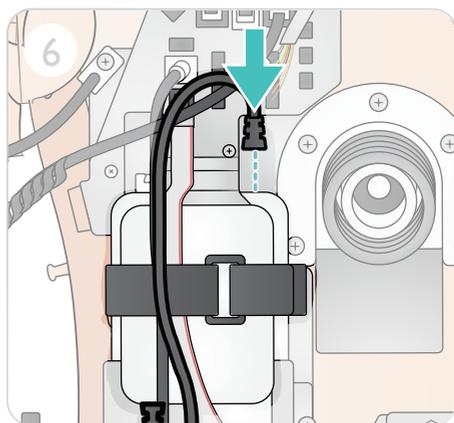
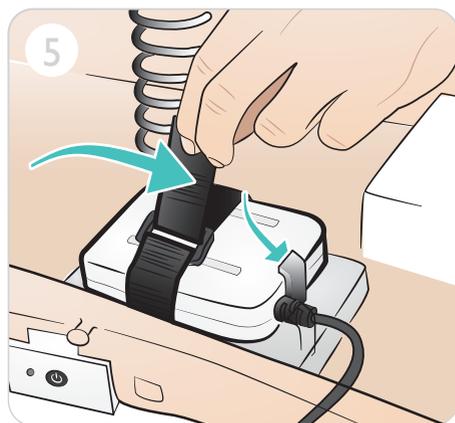
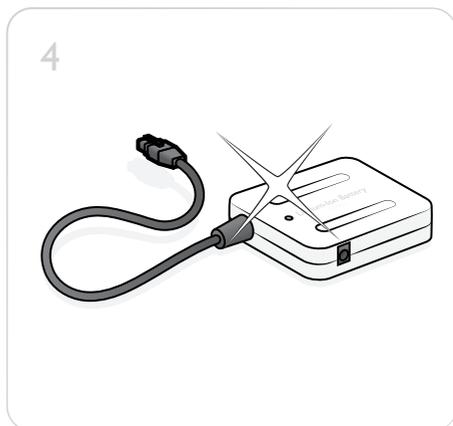
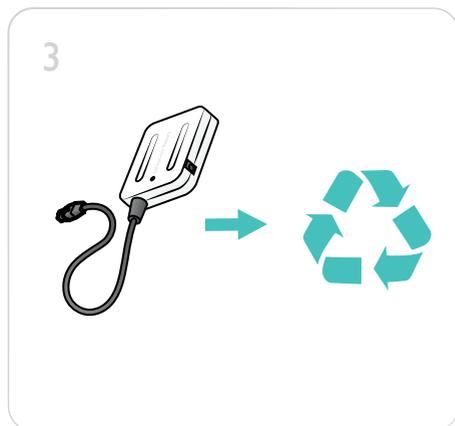
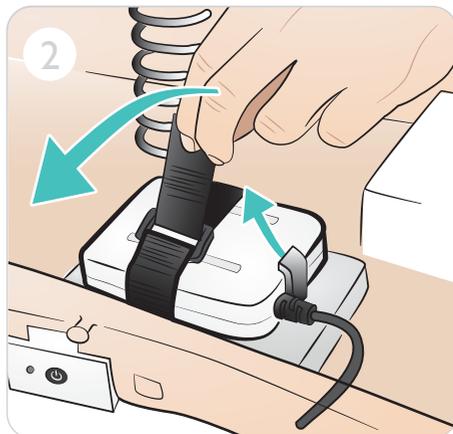
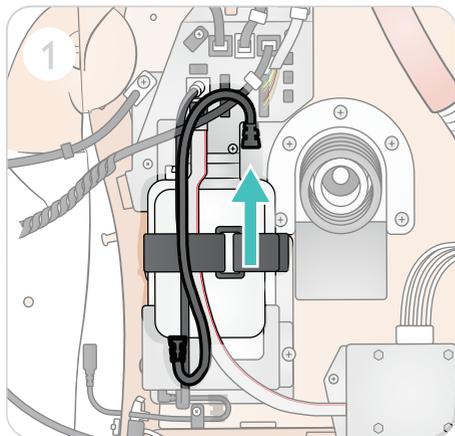
4



メンテナンス - バッテリーの交換



メンテナンス - バッテリーの交換



© 2021 Laerdal Medical AS. All rights reserved.

製造元: Laerdal Medical AS
P.O. Box 377
Tanke Svilandsgate 30, 4002 Stavanger, Norway
電話: (+47) 51 51 17 00

印刷: ノルウェー

20-16132 改訂 B

www.laerdal.com



Laerdal
helping save lives